

パソコン工房NEXMAG トップ > Windows 10 起動が遅い時の対処方法



Tweet

B!ブックマーク

LINEで送る

Pocket

デフォルト設定のままWindows 10を使用していると、アプリケーションやミドルウェアの増加や扱うファイルサイズの巨大化などに伴い、徐々に起動時間が遅くなっていく場合があります。これに対応するには、高速なCPUの採用やメモリの増設がシンプルな解決方法ですが、その前に環境設定などをチューンアップすることで、既存のパソコンでも起動時間を改善することができます。ここでは、Windows 10の起動が遅くなる原因と、これを高速化するための設定方法を紹介します。

目次

リソースを最適化する方法

- 不要なサービスの無効化
- 不要なプログラムのアンインストール

起動処理の簡素化

- 高速スタートアップ機能
- 不要なスタートアッププログラムの無効化
- 起動時ロゴの非表示

ピックアップ



Dream Rowspace



Core i7-10700
速攻ペン



第10世代
セッサー



第10世代
セッサー
(Comet Lake)



YouTube
動画方法！

人気記事ランキング



1

Tea My
を解



2

Win
忘れ



3

外部
定す
け)



4

Win
Out



5

第10
セッ



＜ 気になる製品 ＞ チャレンジ&ナレッジ ＞ ITトレンド ＞ PCゲーム ＞ クリエイター ＞ ソリューション
＜ イベント情報 ＞ パソコン技術資料室
＜ パソコン工房NEXMAGとは？ ＞

運営会社 | サイトのご利用にあたって | お問い合わせ

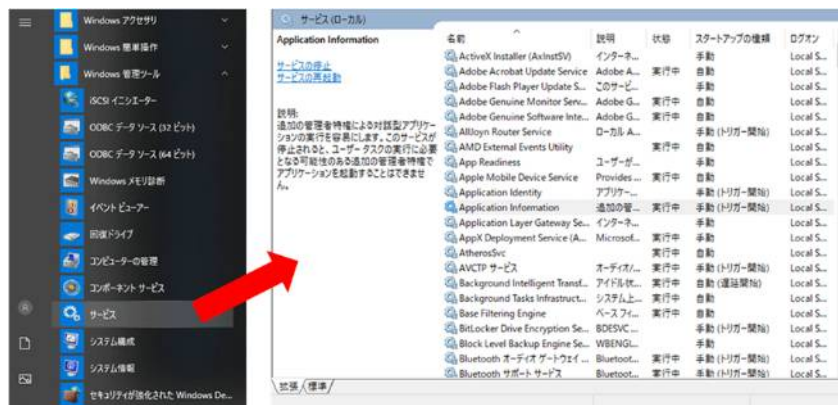
Copyright 株式会社ユニットコム All Right

不要なサービスの無効化

Windowsには、バックグラウンドで実行される「サービス」というプログラムがあり、起動時に実行させることができます。

サービスは「Windows管理ツール」の「サービス」をクリックすることで、一覧を見ることができ、対象サービスを右クリックすると、手動／自動／無効化などの設定が行えます。一覧では各サービスの内容が右側に表示されるので、無効化の作業はこれを確認しながら行ってください。

サービスの中で無効対象の代表として挙げられるのが、「Windows Search」です。Windows Searchはファイル、電子メール、その他のコンテンツに対して、コンテンツのインデックス作成、プロパティ キャッシュ処理、検索結果の表示を行うものですが、データが保存される度にその処理が実行されるため、リソースへの負担が大きくなります。



「Windows管理ツール」の「サービス」をクリック

それ以外に関しては、あくまで一般的な判断ですが、PCをスタンドアロンで個人利用しているしている場合、グループ運用に対応した下記の機能が実行中であれば、停止させてもよいでしょう。

- ・ Computer Browser：ネットワーク上のコンピューターにおける最新の一覧を管理し、その参照者として指定されたコンピューターに一覧を提供する。
- ・ Distributed Link Tracking Client：ネットワーク内またはコンピューターのNTFS ボリューム間のリンクを管理する。
- ・ Group Policy Client：管理者が構成したコンピューターやユーザーの設定をグループ ポリシーのコンポーネントにより適用する。



また、テレフォニー関連のアプリを使用していない場合は、下記も停止させていいと思います。

- ・ Phone Service：デバイスのテレフォニー状態を管理する。
- ・ Telephony：テレフォニー デバイスを制御するプログラムを使用してテレフォニー API（TAPI）を供給する。

Windowsのサービスを初期状態以外に手動で設定し無効化する場合、サービスによってはWindowsの機能に重大な影響が出る場合があります。設定を変更する際は事前に影響範囲などを確認の上で行うようにしてください。

不要なプログラムのアンインストール

PCに限ったことではありませんが、コンピュータデバイスには、メモリが足りない場合にメモリの内容をHDDやSSDなどのストレージに書き出して、メモリ不足を補う「仮想メモリ」という機能が採用されています。

そのため、ストレージに存在する不要なプログラムやファイルは、極力、削除すべきです。不要なプログラムのアンインストールは、コントロールパネルの「プログラム」の項の「プログラムのアンインストール」により行えます。



不要なプログラムは削除したほうがよい

ここからは、起動処理に直接関係のある設定などを見ていきましょう。

高速スタートアップ機能

Windows 10には、「高速スタートアップ」という機能が搭載されています。この機能は、シャットダウン前に接続機器の状態をパソコン側で保存することで、次の起



動時に確認処理を省略し、起動速度を上げるものです。

高速スタートアップは、コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→電源オプションの「電源ボタンの動作を選択する」をクリックし、表示されるシステム設定画面の下部にある「高速スタートアップを有効にする(推奨)」にチェックを入れ、「変更の保存」をクリックすることで設定されます。



デフォルトで設定されている場合もあるが、ちゃんと設定されているか確認してみよう

不要なスタートアッププログラムの無効化

スタートアッププログラムとは、PC起動時に自動的に立ち上がるアプリなどのプログラムのことです。前述したように、スタートアッププログラムが多いということは、それだけ処理が増えて起動が遅くなるため、起動時に実行する必要があるものだけを設定すべきです。

タスクマネージャー（詳細画面）にて、画面上部にあるタブから「スタートアップ」の項目を選択すると、スタートアッププログラムが一覧表示されます。この中から対象となるアプリ名を指定し、右クリックすると選択メニューより無効化の設定が行えます。

PCを利用しているうちに、知らずにスタートアップに登録し、そのままになっている場合もあるかもしれませんので、一度見直してみましょう。



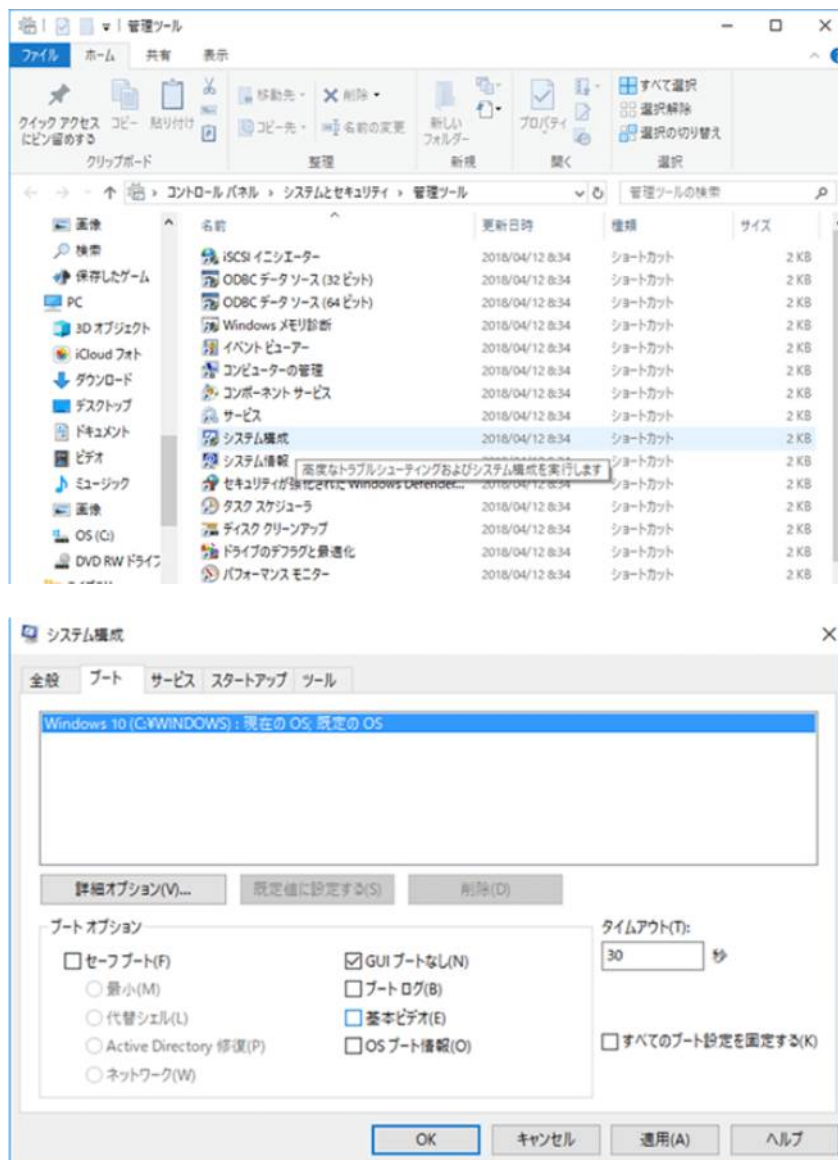


Windows 10の起動時、デフォルト設定のままだとロゴマークなどが表示され、一定の時間が経過します。こうしたグラフィック要素を伴う起動は、GUIブートと呼ばれ、リソースに負担をかけています。

画面上部にあるタブから「ブート」の項目を指定すると、ブートオプションが表示されるので、「GUIブートなし」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。

これにより以降の起動では、ロゴが表示されなくなります。





GUIブートをオフにする

Windows 10は、昔のWindows OSと比較して起動時間は大幅に速くなりましたが、使っていくうちに悪化することもあります。「少し遅くなってきたな」と感じた際は、ぜひ一度ここで紹介した方法を試してみてください。



ライタープロフィール
パソコン工房NEXMAG
[ネクスマグ] 編集部

パソコンでできるこんなことやあんなこと、便利な使い方など、様々なパソコン活用方法が「わかる!」「みつける!」記事を書いています。

いいネ!と思ったらクリック!

CLICK!! 19

法人での購入はユニットコムビジネスご優待会員が大変お得です。



テレワーク支援セール実施中！
人気スペックが特別価格で勢ぞろい！



この記事シェアする



Facebook



Twitter

はてなブックマーク

LINE

Pocket

関連記事



チャレンジ&ナレッジ

2018/2/7

パソコンがフリーズ。Windows 10での対処法を徹底解説



ITトレンド

2019/6/7

SSDに換装してWindows 10へ



ITトレンド

2020/4/9

SSD化でWindowsアップデートを速くする



ITトレンド

2019/6/26

Windows 10 May 2019 Update (1903) 大型アップデートレビュー



チャレンジ&ナレッジ

2018/6/13

Hyper-Vの使い方 Windows 10にWindows 7インストール

